

平成 25 年度議会報告会を受けての執行部へのお願い(意見・要望)についての回答

総務課

1. 放射能対策について

- ① 側溝の土砂はいつまでこのままなのか。汚泥は出来る範囲内、個人でやっているが、町、議員ともに早急に対応してほしい。

【回答】 側溝の土砂については、現在、町外への搬出は受け入れ先が無く、また、町内での保管場所の設置については周辺の住民の賛同を得ることは困難な状況にあります。さまざまな処分方法について検討を続けておりますが、国から明確な処理基準や処分方法が示されるか、町内で住民から賛同を得られるような保管場所が見つからない限り、早急な対応は難しい状況です。

- ② 町で側溝等の放射能測定は行っているのか。

- ③ 通学路等側溝汚泥の放射能測定は行っているのか。

【回答】 側溝周辺や通学路を含め平成 25 年 1 月から 2 月にかけて町内 285 地点で空間線量の調査を実施し、広報おおがわら 4 月号に測定結果を掲載しております。その結果によりますと、町内全域の空間線量の平均は 1 時間当たり $0.12\mu\text{Sv}$ となっております。

また、日本原子力研究開発機構より、自動車に積載し連続して道路の空間線量を計測する機器の貸し出しを受け、町内の道路の線量を計測しておりますが、その結果についても、ほとんどが 1 時間当たり $0.1\mu\text{Sv}$ 以下であり、最大でも 1 時間当たり $0.2\mu\text{Sv}$ 以下となっております。

- ④ 町の放射能測定機は誤差が大きいので、もう少し正確な測定機にしてほしい。

【回答】 町が使用している食品等の放射能測定器は、シンチレーション型スペクトルメータとしては高精度の機器であり、食品の安全性を確認するための十分な性能を持っており、定期的に点検・校正も実施しております。これ以上の精度を求めるとゲルマニウム半導体検出器が必要となり、機器代(1,000 万円以上)のほか、設置場所の整備、専門職員の配置、維持管理費等が必要となります。

また、空間線量計につきましても、精度の高い機器であり、定期的に点検・校正を実施しており、指示誤差は最大の機器でも $\pm 0.2\%$ となっております。

⑤ 汚染土が農作物に及ぼす影響は？

【回答】 現在、大河原町内の米、野菜から放射性物質は検出されておられません。ただし、野生のキノコ類や山菜類からは放射性物質が検出されることがあります。なお、役場持ち込みによる食品の測定結果は広報紙および町ホームページに掲載してお知らせしております。

・南小の放射能からの安全性の確証は。

【回答】 南小学校の空間放射線量は高いレベルにはありません。また、児童の希望者についてガラスバッジによる積算線量の調査を実施しておりますが、調査の途中経過によると、原発事故による被ばく線量の増加は見られない状況です。

・落ち葉は大丈夫か？

【回答】 山林の古い落葉には放射性物質が付着している可能性はありますが、その落葉が原因となり何らかの健康被害を及ぼすことは考えにくいと思われます。

2. 丸森町のように、災害発生時の場合、担当課だけではなく町職員全体で対応してほしい。

【回答】 大河原町においても災害が発生した場合や発生が予想される場合は災害配備基準に基づき消防団等も含め町全体で対応しております。

3. 空き家対策についてしっかり取り組んでほしい。

【回答】 周辺環境に与える影響が大きい場合や、防犯・防災上の問題がある空き家に関して、持ち主に改善を求める等、今後とも適切な対応を実施してまいります。

4. 町側のゆめプランの説明が不十分だ。放射能の問題にしても役場の説明が適切でない。議会はもっと役場に対して物申すべきだ。

【回答】 今後とも町民に納得頂けるよう、十分な説明に努めてまいります。

5. 役場の一角にIT弱者にも助かる様な窓口を作って欲しい。また話し相手になってもらいたい。

【回答】 窓口の対象となる方や相談内容の想定が困難ですが、今後とも、窓口では丁寧な対応を行ってまいります。

6. 歩道、自転車専用道の指導の徹底をお願いしたい。特に高齢者の危険を感じる。交通指導を行ってほしい。

【回答】 歩行者、自転車利用者、自動車運転者それぞれが交通ルールを順守するよう、関係機関と連携を密にし、今後とも交通安全対策に取り組んでまいります。

7. 消防ポンプ小屋、地区防災倉庫が併用になっている。新たな集会所建設の際には防災倉庫と一緒に是非とも作って欲しい。

【回答】 区及び区の自主防災組織と協議いたします。

企画財政課

8. 西地区交流センターは何ができるのか。西地区は小山田は入るのか。防災センターとして説明を受けたが。

【回答】 西地区交流センターは、小山田区・橋本区・福田区・小島区の西地区のコミュニティの活性化を図るものとして整備するものです。また性質としては集会所とするもので、地区敬老会をはじめ様々な地区行事に使用可能です。なお、設置場所は、橋本地区になりますが、施設使用は全町民が可能です。従いまして、4地区を対象にした集会や健康教室、センター向かいの広場を活用した地区スポーツ交流など幅広い使用が可能となります。

もう一つの役割として、西地区の防災の拠点となりえる点です。地域の指定避難所は総合体育館となりますが、センター向かいの広場の活用と併せて、災害時の自活可能な機能を持つ、身近な避難所としても位置づけるものです。

農政課

9. 小山田堀の工事後も、堆積物（特に下のほう）が溜まったり、土砂に草が生える。水路のコンクリート化など、土砂が溜まらないようにして欲しい。

【回答】 そのような状況は他地区でも生じており、要望個所については早めに取り組んでまいります。

コンクリート化についても町内各所がそうであり、順次進めており直には実施できないことをご理解願います。

地域整備課

10. 大友商店前の側溝が狭く、蓋がされていない。ケガ人も出ている。改善を。

【回答】 側溝の有蓋化につきましては、町内全域について状況に応じて、計画的に順次施工してまいりますのでご理解をお願いいたします。

11. 金ヶ瀬中東線の余剰地を駐車スペースや花壇等として有効活用したいがどうか。

【回答】 金ヶ瀬中東線の余剰地につきましては、利用方法など地区住民の方々と引き続き検討してまいります。

12. 金ヶ瀬カトリック保育園の町道にフェンスを設置してほしい。

【回答】 現状についてはフェンスの設置基準には満たない状況にはありますが、保育園の通園道路となっていることから、今後、検討してまいります。

13. 上大谷の県道でのスピード超過の車が多く危険である。拡幅を希望する。

【回答】 今後とも、引き続き大河原土木事務所に要望してまいります。

14. 西原踏切の歩道が危険なので何とかならないものか。前にも聞いたが返答が無いのでどうなっているのか分からない。

【回答】 今後とも、引き続き大河原土木事務所に要望してまいります。なお、町では、仙台銀行側の西原踏切から信号機までの歩道設置も要望しているところであります。

15. さくら大橋のロードヒーティングを安全確保のためにやって欲しい。

【回答】 現状は、道路の構造上難しいものと考えております。町としては融雪剤の散布による凍結防止により安全確保に努めてまいります。

町民生活課

16. 雨水がかなり黒く汚れるのが最近気になるのですが。

【回答】 大気汚染の状況につきましては、宮城県におきまして（仙台市分を除く）県内 19 カ所に測定局があり、常時監視をおこなっております。注意を喚起する必要がある時は、市町村をはじめ報道機関等に通知され、住民に周知することになっております。現在のところ異常等は発生しておりませんので、ご理解願います。

17. 新ごみ処理場建設に伴い、モニタリングポストの設置をして欲しい。焼却灰は大丈夫なのか。

【回答】 現在、大河原衛生センターにおきましても法律に基づいたばい煙測定は行われており、基準値以下となっております。（仮称）仙南クリーンセンターにつきましては、今よりさらに厳しい排出基準での建設を行うこととしております。また、同様の測定は行われることとなりますのでご理解をお願いします。

焼却灰につきましては、基準値以下であり最終処分場に埋め立てを行っております。

上下水道課

18. 大雨時の雨水対策はどうなっているか。

19. 雨水対策の経過説明が町からは無いのが不満である。地域住民の意見を議員は良く汲み取ってほしい。

【回答】 雨水対策事業として、平成 16 年度より柴田町と共同で進めてまいりました鷺沼排水区雨水整備事業は基本計画、実施計画を経て、おかげさまで平成 25 年度より工事に着手することになりましたが、この間、住民の皆様には大変ご迷惑とご心配をおかけしております。

さて、今年度は、鷺沼排水路の最下流部、館山下の JR と旧国道 4 号間の幹線排水路整備を行い、引き続き、上流部へ向かって幹線排水路の整備及び調整池築造等を継続的に進め、大雨による浸水被害等の早期解消に努めてまいりたいと考えております。なお、本事業の整備計画、経過等につきましては、今後、定期的にご説明いたすよう対応してまいりますので、宜しくご理解下さいますようお願いいたします。

生涯学習課

20. 中央公民館に駐車場が少ない（公民館の老朽化が激しい。駐車場の確保できる所に建替を）

【回答】 中央公民館の駐車場は25台分のスペースしかなく、ご利用の皆様にはご不便をおかけして、誠に申し訳ございませんが、平成24年7月より近隣の民有地を借り受け、22台分のスペースを有する第2駐車場を設置しました。

また、中央公民館は開館して今年で34年を迎え、建物の老朽化、先ほどの駐車場不足など、不便をおかけしておりますが、建物の建て替えにつきましては、多額の費用を有することから、中・長期的に検討してまいります。

その他、町としても、町民文化祭の一部（さわやか秋のコンサート）や成人式をえずこホールで開催しております。大規模な催し物については、えずこホール等、既存施設の有効活用も視野に入れて進めていきたいと考えております。